令和元年度東永谷地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

<u>' // // // // // // // // // // // // //</u>	300週切な連名について 	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターやケアマネジャーなどへの介護相談に対しては、ハートページや介護情報サービスかながわなどから複数の事業所の情報を提供し、相談者が選択してもらえるように支援します。 自主事業の申込については、申込方法を複数用意することで申込みやすい環境を提供します。	定期的な業務点検・業務改善を行い、適正な事務・ 事業の実施が行える職場環境をつくります。 事故防止と気付きを高めるためにヒヤリハットを積み上げ、共有します。 定期的にコンプライアンス行動自己チェックシートを 用いて、職員自らがコンプライアンスの意識を高められるようにします。
実績	介護相談に対しては、ハートページや介護情報サービスかながわなどから複数の事業所の情報を提供し、相談者が選択でき、不利益が生じないようにしました。 自主事業の申込については、電話、ファックス、窓口のほか、QRコードによるメールでの申込など、複数の申込み方法を用意し、申込みやすい環境を提供しました。	職員会議を通して、業務改善の積み上げを行いました。 事故防止と気付きを高めるためにヒヤリハットを積み上げ、日々の朝礼・夕礼で共有しました。 コンプライアンス行動自己チェックシートの活用や部門でのコンプライアンス研修を通して、職員のコンプライアンス意識向上の機会を持ちました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

				予防支援 予防支援		-	居宅介護支援事業						
目標	ン に取る 2 フかロ 3 じ考る 4 福作利必り。 プォレー 上てえこ 区祉成用要組 幅ラー、チ居記、方と関役ので、 者なん 広いマルす宅ご委が係所関	本いで、いのルンる介つ託べで機、関タ人一い、選中サ機支護の先一き関サ係とがビけ、択に一機援支視のひてと一機のがビオーを開発している。 服給ビ能が援点居力	目なよ な付入」「が事に宅」る連スな標を主な か以等話き業い介護 供提と 理体計 のの総」に所で調予 共連	解的画 引) 引参いを、事防 で にした はにを サームかる 記情 まか まで できに の 提に できに の 提に できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の と できに の できに の	でしし ビストバ 関供おネ ニハマ、て、 スや地ン ・中でい といる では できる できる できる という は は は できる という は できる という は できる という は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	票の達 で 状 が サイ サイ サアプ を 援 支 援 を 通 る も で も で も で も で も で も で も く と る り も り る も も も る も も も も も も も も も も る も る	本と積1可状に2ン総常し3修会情極利能態居関テ合にま介採の報的用なの宅係アが用。護用	舌動共変者りが十行団かまま、いるというでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いる	地業にでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでででいる。では、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大き	とのようでは、これでは、これでのようでのは、これでのは、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	た生活が、	は と し は と し は は は は は は は は は は い さ い さ い さ い さ い さ	
職員体制	管理者 主任ケ 社会福 介護支	アマネジ 祉士	ヤー	1名(常 2名(常	勤兼務 勤兼務 勤兼務 常勤専)		1名(援専門員 兼務1名		小4名)			
												0.0	
利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
(人)	254 10月	263 11月	256 12月	255 1月	276 2月	276 3月	114 10月	111 11月	105 12月	115 1月	123 2月	121 3月	
				, -				· -				, -	
	275	285	273	285	298	294	117	116	108	105	104	104	

3 通所系サービス事業

<u>3 通凡</u>	「系サービス事業」	
	通所介護	第1号通所事業
目標	利用者ひとり一人の個別性を大切にした通所介護計画を作成します。 また、社会福祉協議会が実施する通所介護として、地域の要介護者の要望に応えられる質の高いサービスの提供に努めます。 地域で活動している団体、ボランティア等と連携し、多様化する利用者の希望に添えるサービスの提供に努めます。	利用者一人ひとりの個別性を大切にした介護計画を作成します。また、社会福祉協議会が実施する通所介護として、地域の要支援者の要望に応えられる質の高いサービスの提供に努めます。地域で活動している団体・ボランティア等と連携し、多様化する利用者の希望に沿えるサービス提供に努めます。
実施体制	【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 43名	【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 通所介護の定員に含む
実負	●1 599円 708円 708円 708円 708円 708円 708円 708円 708	● 1割負担分 (要支援1) 1か月 1,766円 (要支援2) 1か月 3,621円 ・加算額 (運動器機能向上加算 要支援2付)155円 (介護職員処遇改善加算 I)所定単位数に59/10 00を乗じた単位数 ● 2割負担分 (要支援1) 1か月 3,531円 (要支援2) 1か月 7,241円 ・加算額 (運動器機能向上加算) 483円 (サービス提供体制強化加算 要支援2付)155円 (・ブリービス提供体制強化加算 要支援2付)309円 (・ブリービス提供体制強化加算 要支援2付)309円 (・ブリービス提供体制強化加算 要支援2付)309円 (・ブリービス提供体制強化加算 要支援2付)309円 (・ブリービス提供体制強化加算 要支援2付)309円 (・ブリービス提供体制強化加算 5,297円 (要支援2) 1か月 10,861円・加算額 (運動受援2) 1か月 10,861円・加算額 (運動受援2) 1か月 5,297円 (要支援2) 1か月 10,861円・加算額 (運動受援2) 10のを乗じた単位数 (運動でよりを乗じた単位数) 750円(共通) ●食費負担 750円(共通)

職員体制	管理者相 生活護護 所 機能訓	談員	6名(常 5名(引 22名(常	等勤兼務 等勤兼務 非常勤兼 常勤兼務 非常勤:	•非常勤 務) §•非常勤		管理者 生活護職 看護職訓 機能訓	員	6名(常 5名(非	≡常勤兼 常勤兼務	•非常勤 務) §•非常勤	
利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績(人)	667 10月	706 11月	681 12月	699 1月	710 2月	721 3月	14 10月	16 11月	16 12月	17 1月	18 2月	18 3月
() ()	735	752	665	648	679	696	16	21	23	24	24	19
目標	利型がに認し継利用通実応知た続用のおいた続用をいたに動きるのである。	一人できるよう。 一人であるす。 一人であるである。 であるす。 であるが提うである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	知症が開いた。現代では、現代では、現代では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	型通所 性を大まが まて、せい、 で、 で、 が、たで で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	介護にした会議では、 と、要供の安 と、と、要供の安 はで、継続	知症対応	10	21	23	24	24	19
実施体制	【実施日 309日 【提供問 10:15~ 【定員】 10名	詩間】										

~ =	(/●((((((())(()))●((((())(((()))●の())の())の	隻隻9、1幾の負債を後ろりである。 は、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	改た 加本改た 加本改た 一 加本改た 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、	定 80246 1 7定 703669 1 7定 (単 8484424 10) 単 7776636 4 単 通 通 円円円円円 円 2 製 円円円円円 円 2 製 10 円円円円円円 円 2 製 10 円円円円円円円 10 製 10 円円円円円円円 10 製 10 円円円円円円円 10 製 10 円円円円円円円円 10 製 10 円円円円円円円 10 製 10 円円円円円円円円 10 製 10 円円円円円円円円円円	月 30円 20円 数に104 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
職員体制	看護師介護職.	員	6名(常 5名(引 22名(常	的數兼務 的數兼務 時常動兼務 常動兼務 非常勤,	•非常勤 務) •非常勤	
利用者 実績 (人)	4月 74 10月 82	5月 59 11月 76	6月 76 12月 68	7月 87 1月 67	8月 84 2月 63	9月 78 3月 61

収入の部						(単位:円)
科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	(年1位:円)
指定管理料	15,488,444		15,488,444	15,640,980	△ 152,536	横浜市より
利用料金収入			0			基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0	97,100	△ 97,100	
自主事業収入	_		0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入 印刷代	0		0	26,600	△ 26,600	
自動販売機手数料	U		0	U	0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理充当分)	0		0	26,600	△ 26,600	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500	3,587,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	224,000		224,000	224,000	0	
収入合計	19,299,944	0	19,299,944	19,576,180	△ 276,236	
支出の部						
	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	10,811,000	0		12,253,047	△ 1,442,047	
本俸	8,780,000		8,780,000	9,478,725	△ 698,725	
社会保険料	923,000		923,000	729,877	193,123	
手当計	988,000		988,000	1,941,827	△ 953,827	
健康診断費	13,000		13,000	16,424	△ 3,424	. 2 1- 2 10
勤労者福祉共済掛金 退職給付引当金繰入額	8,000		8,000	6,750	1,250	ハマふれんど
逐職給付引自金線人額 その他	79,000 20,000		79,000 20,000	78,825 619	175 19,381	
事務費	1,363,000	0		2,119,411		
旅費	20,000		20,000	38,438	△ 18,438	
消耗品費	250,000		250,000	256,618	△ 6,618	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	10,000		10,000	19,640	△ 9,640	
通信費	262,000		262,000	327,618	△ 65,618	
使用料及び賃借料	0	0		0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
備品購入費	250,000		250,000	140,765	109,235	
図書購入費	230,000		230,000	0	109,233	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	26,268	△ 11,268	
職員等研修費	20,000		20,000	18,157	1,843	
振込手数料	1,000		1,000	978	22	
リース料	30,000		30,000	51,724	△ 21,724	
手数料	4,000		4,000	510	3,490	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	501,000 302,000	0	501,000 302,000	1,238,695 288,373	△ 737,695 13,627	
連営協議会経費	42,000	0	42,000	28,885	13,115	予算:指定額
指定管理料充当 事業	260,000		260,000	259,488	512	
管理費	5,782,000	152,536	5,934,536	5,583,892	350,644	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	3,400,000	0		3,274,530	125,470	
電気料金	750,000		750,000	723,951	26,049	
ガス料金水道料金	1,390,000 1,260,000		1,390,000 1,260,000	1,318,623	71,377	
清掃費	830,000		830,000	1,231,956 845,988	28,044 Δ 15,988	
修繕費	474,000	152,536	626,536	626,536		予算:指定額
機械警備費	60,000	, . 00	60,000	56,999	3,001	
設備保全費	800,000	0		601,798	198,202	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	322,173	△ 72,173	
消防設備保守	35,000		35,000	33,355	1,645	
電気設備保守	35,000		35,000	68,492	△ 33,492	
害虫駆除清掃保守 駐車場設備保全費	10,000		10,000	8,681	1,319	
社里場政研除主員 その他保全費	470,000		470,000	169,097	300,903	
共益費	0		470,000	0	0	
その他	218,000		218,000	178,041	39,959	
公租公課	1,041,944	0		1,102,774	△ 60,830	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	1,041,944		1,041,944	1,102,774	△ 60,830	
印紙税			0		0	
その他 ()) 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費			0		0	
支出合計	19,299,944	152,536	19,452,480	21,347,497	△ 1,895,017	
差引	0	△ 152,536	△ 152,536	△ 1,771,317	1,618,781	
	, ,					the shareful or on the tended fett
自主事業費収入			0	97,100	△ 97,100	自主事業への参加料等
			0	259,488	△ 259,488	自主事業経費
自主事業費支出	1			A 400.000	100 000	
	0	0		△ 162,388	162,388	
自主事業費支出		0	0			駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
自主事業費支出 自主事業収支	0 0	0		△ 162,388 0 0	0	

令和元年度(平成31年度) 「東永谷地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)<包括・介護予防・生活支援>

収入の部						(単位:円)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
指定管理料(包括)	28,970,973	△ 378,000	28,592,973	28,592,973		横浜市より
指定管理料(介護予防) 指定管理料(生活支援)	152,400 5,792,000		152,400 5,792,000	152,400 5.792.000		横浜市より
利用料金収入	0,732,000		0,732,000	3,732,000	0	
指定管理料充当事業 (包括)	0		0	30,300	△ 30,300	
指定管理料充当事業 (介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業 (生活支援)	0		0		0	
自主事業収入 雑入		0	0	41 100	0	
印刷代	0	0	0	41,120 0	△ 41,120 0	
自動販売機手数料	0		0	Ü	0	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他(指定管理充当分)	0		0	41,120	△ 41,120	
その他(提案時控除 法人負担分)	1,917,000		1,917,000	0	1,917,000	
収入合計 支出の部	36,832,373	△ 378,000	36,454,373	34,608,793	1,845,580	
х щоль	ソノカロマ 佐佐 東西	オータ	マ質用類	\-h 95 95	*기	
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
1 (1) 300		-				
人件費 	32,689,000	0	32,689,000	29,181,949	3,507,051	
本俸 社会保険料	16,256,000 4,163,000		16,256,000 4,163,000	15,343,350 3,820,527	912,650 342,473	
手当計	9,553,000		9,553,000	8,939,763	613,237	
健康診断費	52,000		52,000	42,828	9,172	
勤労者福祉共済掛金	34,000		34,000	32,250		ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,227,000		1,227,000	1,000,275	226,725	
その他	1,404,000		1,404,000	2,956	1,401,044	
事務費 旅費	1,383,000 50,000	0	1,383,000 50,000	2,316,149	△ 933,149	
消耗品費	229,000		229,000	59,976 252,948	△ 9,976 △ 23,948	
会議賄い費	0		229,000	232,946	0	
印刷製本費	10,000		10,000	15,461	△ 5,461	
通信費	261,000		261,000	272,483	△ 11,483	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	0 319,190	0 010 100	
備品購入費 図書購入費	0		000,000	319,190	△ 219,190 0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	6,982	3,018	
職員等研修費	25,000		25,000	42,628	△ 17,628	
振込手数料	0		0	648	△ 648	
リース料	216,000		216,000	23,799	192,201	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	1 000 004	0	
ま業費 である ままま ままま ままま こうしゅう ままま こうしゅう ままま しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	482,000 1,191,400	0	482,000 1,191,400	1,322,034 527,973	△ 840,034 663,427	
協力医	630,000	Ů	630,000	252,000		予算:指定額
指定管理料充当 事業 (包括)	100,000		100,000	41,358	58,642	
指定管理料充当 事業 (介護予防)	152,400		152,400	152,400	0	
指定管理料充当 事業(生活支援)	309,000		309,000	82,215		予算:指定額
管理費 建築物 建筑影谱上校	1,538,000	0	1,538,000	1,443,768	94,232	
建築物・建築設備点検 光熱水費	904,000	0	904,000	870,444	33,556	予算:指定額
電気料金	200,000	U	200,000	192,442	7,558	
ガス料金	370,000		370,000	350,520	19,480	4
水道料金	334,000		334,000	327,482	6,518	
清掃費	220,000		220,000	224,882	△ 4,882	
修繕費	126,000		126,000	126,000		予算:指定額
機械警備費設備保全費	15,000 213,000	0	15,000 213,000	15,151 159,965	△ 151 53,035	
空調衛生設備保守	66,000	U	66,000	85,639	△ 19,639	
消防設備保守	10,000		10,000	8,866	1,134	
電気設備保守	10,000		10,000	18,206	△ 8,206	
害虫駆除清掃保守	3,000	Ţ	3,000	2,307	693	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	124,000		124,000	44,947	79,053	
共益費	60,000	-	60,000	47.226	12.674	
	60,000 32,373	0	60,000 32,373	47,326 0	12,674 32,373	
事業所税	02,070	- 0	0	0	0	1
消費税	32,373		32,373		32,373	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分 当該施設分			0		0	
 ニーズ対応費			0		0	
支出合計	36,833,773	0	36,833,773	33,469,839	3,363,934	
差引	Δ 1,400	△ 378,000	△ 379,400	1,138,954	△ 1,518,354	
白 子 声 界 雷 加 ¬					, -	力之中举。 0.2 to 10 ft
自主事業費収入 自主事業費支出	0		0	30,300		自主事業への参加料等
自主事業質文出 自主事業収支	0		0	275,973		自主事業経費
ロエテ木がス	0		U	△ 245,673	245,673	l
管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金·自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可収入 管理許可・目的外使用許可支出			0			駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収え 使用料(横浜市への支払等)
	0	0		0		使用料(横浜市への支払等)

令和元年度(平成31年度) 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

(単位:千円)

施設名:東永谷地域ケアプラザ

		科目	;	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		認知	症対応型通所な	介護	予防通序	折介護・第1号通	所介護
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	食収入	13,828	16,373	-2,545	18,143	16,252	1,891	67,981	69,422	-1,441	7,653	11,443	-3,790	6,182	6,537	-355
	その他		0	0	0	0	0	0	6,493	7,228	-735	0	685	-685	547	650	-103
1177		介護予防ケアマネジメント 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収 入		事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	6,293	6,910	-617	0	685	-685	547	650	-103
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他	0	0	0	0	0	0	200	318	-118	0	0	0	0	0	0
	収	(入合計(A)	13,828	16,373	-2,545	18,143	16,252	1,891	74,474	76,650	-2,176	7,653	12,128	-4,475	6,729	7,187	-458
	人件費		5,431	5,707	-276	14,722	16,098	-1,376	46,454	47,375	-921	6,856	7,166	-310	4,039	4,457	-418
	事務費		21	3	18	65	51	14	440	545	-105	93	93	0	38	51	-13
	事業費		200	271	-71	894	956	-62	14,856	16,124	-1,268	585	575	10	1,292	1,516	-224
	管理費		0	0	0	0	0	0	6,492	6,755	-263	0	0	0	564	636	-72
	その他		6,246	8,442	-2,196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支 出		消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		介護予防プラン委託料	6,246	8,442	-2,196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	出合計(B)	11,898	14,423	-2,525	15,681	17,105	-1,424	68,242	70,799	-2,557	7,534	7,834	-300	5,933	6,660	-727
	収支(A	A)-(B)	1,930	1,950	-20	2,462	-853	3,315	6,232	5,851	381	119	4,294	-4,175	796	527	269

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

東永谷地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

 事業
 1 地域活動交流事業
 5 共催(1と3)

 2 地域包括支援センター運営事業
 6 共催(2と3)

 3 生活支援休制整備事業
 7 3事業共催(1と2と3)

 4 共催(1と2)

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者 1 高齢者 5 地域 2 障害児・者 6 事業者 3 養育者及び乳幼児 7 その他 4 子ども・青少年

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
1	子育てサロン「めだ か」	平成11	1 地域交流	4 子ども	親 子	取り組みに	0才~未就園児の親子が自由に集い、親同士 や子ども同士が交流できる場を提供する。 母親の育児不安や相談を受け止め、情報提 供をしたり、関係機関につなげる。	親子同士やボランティアとの交流・仲間づく り。および情報提供。 原則毎月第4火曜日午前実施。	10	299
2	パパサロン「くれよ ん」	平成26	1 地域交流	4 子ども	親子	1 取り組みに	0才〜未就園児の子どもと父親親子が自由に 集い、親同士や子ども同士が交流できる場を 提供する。		9	97
3	1才児子育て学級 「ひよこ・くらぶ」春	平成23	1 地域交流	4 子ども	親子	1 優先的に取り組	1歳児の親子を対象に、親子のふれあいの場、学びの場として、プログラムを通してよりよい親子関係を気付く一助とするとともに、母親同士の交流を図る。ポランティアグル・プ「ひよこサポーターズ」共催。	栄養士から1歳児の食の話、おもちゃ作り、デイサービスの高齢者との交流などを通して、学びと交流の場を作る。 講師は「あそび・隊!」 5月14,21,25日,6月4、11日実施 また、子育てサークル立ち上げについて、参加者に考えてもらう機会として、5回連続教室 終了後、同窓会を7月9日に実施。	15	504
4	高齢者ふれあいサ ロン「ひなたぼっこ」	平成16	5 共催(1と	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	の企画をとおして仲間づくりを進めるととも	歌や介護予防ゲーム等の企画をとおした参加 者同士の交流。毎月第3(木)13時30分から15 時まで。 8月休会	13	1,202
5	介護者の集い「ス ワンの会」	平成12	2 包括	7 その他	地域住民	1 優先的に取	介護者や介護経験者集い、情報共有するとともに自分たちの知識・学び・経験を地域に発信できる団体となる事を目指し活動する	メンバー同士の情報共有、話し合い、講座開催、情報発信。毎月第三水曜日 13:30~	9	172
6	元気体操	平成28	2 包 括	1 高齢者	地域住民	2	認知症予防、健康づくり、ボランティア育成と 交流を目的に実施。	認知症予防プログラムで、3Aや体操などをボランティアと協力して実施。 毎月第4月曜日	10	155
7	協力医健康相談		2 包括	5 地域	地域住民	1 優先的に取	地域住民、ケアマネジャーからの相談や地域 住民の健康相談や地域ケアプラザで実施さ れる各事業への医療面の相談・助言の充実 を図るとともに、地域ケアプラザと医師会との 連携を強化し保健福祉活動を推進する。	ケアブラザでケアマネジャーや地域方の相談を午前中に先生に事前に連絡。ケアマネジャーや地域の方の順番を検討して相談を実施してもらう。空時間に先生と医師会との事業について検討する。	9	25
8	配食サービスボラ ンティア「てまり」	平成11	1 地域交流	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	一人暮らしや日中独居の高齢者や障害者、 介護者等の方に、ボランティアによる手作りの お弁当の配達をとおして、地域同士のふれあ いや安否確認を行う。	お弁当を毎回80食程度調理、配達。 ケアブラザは活動場所の提供や地域への事業周知、申し込み受付、ボランティアの募集や 運営面で支援。また、利用者についての情報 交換・共有を行う。 原則毎週(水)実施。	103	3,592
9	つどいの場「おはり 箱」	平成11	1 地域交流	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取り組		ケアブラザをとおして、お直しサービスや布おもちゃ・布絵本の貸出を実施。 ケアブラザは会場提供、事業周知、窓口事務を行う。 活動日は、原則毎月第1・3・4(水)午後	33	1,525
10	つどいの場「おはり 箱」 布おもちゃ講座「あ めふりくまのこ」	平成11	1 地域交流	5 地 域	地域住民	1 優先的に取	おはり箱の活動として地域住民とともに布おも ちゃを作成し、交流をもつ。	5月8, 22日 6月5日	3	321

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
11	男性ボランティアの 手づくりカフェ 「カフェGSJ」	平成27	1 地域交流	5 地域	地域住民	日 り組み 見 1 優先的に取	シニア男性のボランティアデビュー、仲間づく りを目的にカフェを実施。	デイサービスに出張コーヒーサービス、地域への出張コーヒーサービスを行い、交流する。	回致	629
12	グリーンデイ・種ま き体験	平成27	1 地域交流	5 地 域	地域住民	1 り組みに取	ケアブラザ利用者、東永谷地区センター利用者、地域の方々に呼びかけ、草取りイベントを実施。参加者同士の交流、ボランティア活動のきっかけづくり、施設利用者の施設の管理・運営の参加を目的に実施。	種まき講習会を4月18日、5月16日実施	17	432
13	障害者施設製作品 販売		1 地域交流	2 障害者	地域住民	1 優先的に取	障害者の施設によるロビー出店をとおして、 地域との交流づくりとする。	原則毎週(火)そよかぜ南の家 原則毎週(水)フラワーロード(4月より暫く休 止)	72	413
14	ふれあいカフェ「あ んず」	平成28	1 地域交流	2 障害者	地域住民	1 優先的に取	喫茶の運営を通して、就労支援を行うととも に、地域とのふれあい交流を行う。	ボランティアグループ「あんず」(就労継続支援)型事業所「ジャンプ」のメンバーが中心)による手作りパンや飲み物の販売。地域住民の交流の場。 原則毎週木、金に実施	84	2,691
15	高齢者ふれあいサ ロン「ひなたぼっこ」 日帰りバス旅行	平成26	1 地域交流	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	普段あまり行楽に行きにくい方たちが、ケアブラザに発着のバス旅行を企画することで日頃の体調を整え、参加できる機会をつくることを目的とする。また、普段サロンではグループで固まりがちになるところを、あまり会話をしない人とはなし交流をもつきっかけとする。		1	19
16	東永谷まちづくりプロジェクト情報交換会(夜)	平成30	7 共催(1と2	5 地域	地域住民	2 発展させるね	東永谷地域ケアプラザエリアで実施している 地域の取り組みをお互い共有する機会をもつ ために情報交換会を実施。	「支え合いマップ最戸」「支え合いマップ中町内会」「まちづくり美晴台」「助け合い茶卓」「地域で最期を迎える懇談会」「上大岡ハッピープロジェクト」「夢かなえるまちづくり(みんなのカフェ)」のそれぞれのどんなことをしているのか情報の共有と互いに連携や新しい取組みに発展できるきっかけとなることを目的に実施。	新型コロナのため中止	
17	南高校料理部スイーツ交流	平成25	1 地域交流	4 子ども	地域住民	1 取り組みに	理部と共催して実施。お菓子づくりを通して、 南高校料理部の生徒と小学生が交流すること	近隣の小学生にチラシで広報をし参加者募集。 当日は、近隣の小学生が異学年の子どもと高校生とでカップケーキを一緒に作成、交流を 実施。 8月5日(月)実施	1	93
18	終活・エンディング ノート	平成30	(1と2と 3) 大選権	5 地 域	地域住民	に取り組み の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	いつまでも自分らしく住み慣れた地域で元気に過ごしていける為に、また前年度医療講座 内で行ったアンケートの結果、要望の多かった終活・エンディングノートについての講座を 行う。	大久保最戸地区社協・連合共催で実施予定。 11月15日(金)	1	61
19	南高祭出展 「東永谷地域ケア プラザからこんにち は!」	平成27	1 流地 域 交	5 地 域	地域住民	に取り組み	南高校の文化祭「南高祭」にブースを出展。 南高校とのつながりを深めること、ボランティ ア活動の普及、ケアプラザの役割、地域活動 についての情報発信を目的に出展する。	9月8日(日) 缶バッジ作成 ケアプラザクイズ等	2	300
20	大久保中町内会 住民支え合いマッ プ	平成29	7 3 3 と 2 と 4	5 地 域	地域住民	に取り組み	地域の特徴から考えられる地域課題について 地域住民と専門職が解決に向けて話し合い、 地域包括ケアシステムの構築・連携を目指し て地域ケア会議を実施する。	大久保中町内会エリアの約50世帯を住民支え合いマップ作りの手法を用い、地域住民の 状況(家族情報、関係性、課題)から見えてく る地域の特徴を分析・検討し、情報共有する。	5	57
21	みんなのカフェ	平成30	3 ⁷	5 地	地域住民	せるねらい	夢かなえるプロジェクトから派生したもの。 地域の居場所として実施。	現在は、中町内会のみの広報としている。 対象は、高齢者から子どもまでどなたでも参 加可能として、様々な世代の交流場所として なることを目的としている。	9	124
22	セカンドライフ		5 共催(1	7 その他	定年退職後の	2 発展させ	仲間つくり、地域活動・生甲斐活動・社会責献活動を行いながら、地域における活躍の場や所属の場を預慮の場を獲得し、自らの今後の生き方のヒントをみつける機会とするとともに、将来的に港南区の地域活動をになう一因となるきっかけづくりとする。	全6回	5	182
23	東永谷地域ケアプ ラザ・地区センター 合同まつり「ふれあ いまつり」		(1と2と 7 共催	5 地 域	地域住民	に取り組み 組み	ケアブラザを身近に感じてもらうこと、日頃ケ アブラザで活動しているボランティア団体や地 域作業所のPRや団体同士の交流の場とする こと、祭りをきっかけに地域のボランティアを 開拓したり連携を深めることを目的とする。	ふれあいまつり: ボランティアグループや地域作業所によるパザーや模擬店の出店。ケアプラザは、地域のボランティアとともに屋合村やおりがみ体験コーナー、包括支援センターによる血管年齢測定実施等。 11月9日	1	1,300
24	シニアボランティア ポイント講習会	平成29	(1と3)	1 高齢者	地域住民	に取り組み の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	シニアボランティア登録を地域で行えるようケ アブラザで講習会を開催。 シニアボランティアとして活躍することで地域 の担い手となるきっかけつくりとする。	事務局にも参加してもらいその場でシニアボ ランティアカードを発行	新型コロナのため中止	

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
25	ボランティアコー ナーギャラリー	平成27	1 流地 域 交	5 地 域	地域住民	に取り組みの	目的として実施。また、作品展示者・団体と、 カフェあんずとのつながりも生まれるようにし	ギャラリー展示作品を募集し、ボランティア コーナーを展示場所として活用する。出展者 は作品の紹介をしながら、来場者と交流を 行ってもらう。	6	135
26	ほっとたいむカフェ	平成30	1 流地 域 交	4 子ども	子育て中の	に取り組みの組みの	子育て中の保護者の方に子どもと離れてほっとしてもらう時間を持ってもらうためにポランティアグループ「ひよこサポーターズ」とともにサロンを実施する。	4月5日(金)	1	97
27	地域で最期を迎え る懇談会	平成28	(1と2と 3) 共催	5 地 域	地域住民	に取り組みの組みの	在宅で最期を迎えるにはどんな選択肢がある のか?わかりやすく実施。自分たちで意思決 定、選択できることが地域包括ケアシステム 構築につながると考えて実施する。		1	208
28	1歳児学級「ひよこ・ くらぶ」秋		1 地域交流	4 子ども	親子	1 製り組みに	1歳児の親子を対象に、親子のふれあいの場。学びの場として、プログラムを通してよりよい親子関係を気付へ一助とするとともに、母親同士の交流を図る。ポランティアグル・プ「ひよこサポーターズ」共催。	10月16、27、30日、11月6、20日、12月18日	6	194
29	助け合い活動情報 交換会		(1と2と 3) 共催	5 地 域	地域の活動	に取り組み	助け合いグループや福祉ネットワークができる地域のみまもり・支え合いについて考える機会をもつことで地域包括ケアシステム構築を目指し実施する。	討。	新型コロナのため中止	
30	会場利用者懇談会		1 地域交流	7 その他	会場利用者	取り組みに	・会場貸出方法の徹底 ・会場利用に関する要望を伺う ・会場列用に関する要望を伺う ・登録団体同士の交流やボランティア活動へ の参加のきっかけ作りとする。	清掃活動、会場利用時の注意事項を伝え、そ の後グループごとに情報交換をかねて交流を 行う。	新型コロナのため中止	
31	医療講座		(1 2 2 と 2 と 4	高	地域住民	に取り組みの組みの	地域住民の健康に対する意識の向上と、早期発見早期受診の行動が行えることを目的。 また、近隣の医師と住民や関係者との顔の見える関係作りに生かす。	星歯科医院 オーラルフレイルについて講演	1	33
32	茶卓	平成25	(1と2と と2と (1と2と	5 地 域	地域活動者	に取り組みの組みの	東永谷地域ケアプラザを中心に半径500m範囲を活動拠点として行っているたすけあい活動を連接した地域の個別支援およびグループの活動支援を行う。	各月定例会への出席により活動内容の把握	10	133
33	夢かなうまちづくり	平成30	(1と2と 3) 共催	5 地 域	地域住民	せるねらい	H30年度実施した「夢をかなえる町づくり」プロジェクトから生まれた居場所のひとつ「夢待ち会」の継続的な活動となることを支援する。		3	125
34	子どもの学習支援	令和1	(1 と 2)	4 子ども	地域の活動	に取り組みの 組み	地域の小学生を対象に、学習支援を実施予定。 だ。 ボランティアも募集をかけ、包括と共催で要支 援者で教職者であった方などにも声かけを し、生きがいつくりにもつなげていく目的。	実施時期未定	10	113
35	モンテッソーリ 大人が子どもにで きること	令和1	1 流地 域 交	4 子ども	地域の保護	に取り組み の 組み の	モンテッソーリ教育法に関心のある方向けに 実施。ケアブラザを知らない人に広報の協力 を行う。	5月18日(土)10:30~12:00	1	28
36	精神保健福祉講座	平成29	(1 と 2) H催	5 地 域	地域の活動	に取り組みの	地域に住む精神障害者に対する理解の促進 とともに、当事者を講師に招くことで、孤立し がちな障害者と住民とのつながりづくりに発展 させていく。	地域住民や地域の活動者、専門職などに向けた、精神保健に関する普及啓発講座。	1	18
37	いずみプラザ連続講座	平成28	7 共催(1	5 地 域	地域住民	1 製り組みに	近な地域で、ケアプラザで開催している介護予防	ケアブラザで開催している介護予防講座や認知症講座などの出前講座。開催未定。打合せは6月予定。	1	13
38	火曜午後の体操ぷ らす	令和1	(1と2と 3) 大催	1 高齢者	地域住民	に取り組み 組み	住民の健康づくりと仲間づくりを目的とした、 今年度開始の住民が運営している体操教室。 介護予防事業を行うことで、金銭面や、会員 増のための支援を行う。	住民主体の体操教室。夏から秋にかけて実 施予定	2	30
39	元気体操ぷらす	平成25	د ⁷	1 者 高 齢	地域住民	的 1 組に み取優 り先	住民が講師となり、会の開催や運営を行って いる。講師役の住民に対する、スキルアップ や参加住民の意識の向上のために、講師を 派遣し支援を行う。		2	32
40	認知症サポーター養成講座	令和1	2 包 括	5 地 域	地域住民	に取り組みの組みの	認知症に関する正しい知識と理解を深め、適切な対応ができることで当事者と取り巻く人々が暮らいやすい地域づいを目指し、様々な対象にサポーター養成講座を開催する。	解の講座。6月12日、6月29日、9月、11月28	9	590
41	高齢者虐待防止講 座	令和1	2 包 括	1 高齢者	地域住民	に取り組みの 組み的	高齢者虐待についての正しい知識、理解を深めてもらうことで、早期発見、虐待防止につなけることで、早期ののある。 けることを目指す。高齢の方との関わりが深い民児協に向けて開催を行う。		1	18

番号	事業名	開始 年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容·実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
42	協議体	平成28	で、7 3) 2 と 2 と 4	7 その他	地域住民·	せるねらい	地域の高齢者・気になる方の見守りについて、地域住民・お店等と()地域の実際の見守りの取組、課題の共有②高齢者・気になる方が地域で安心して暮らし続けるため、双方の連携について意見交換し、実践につなげること目的とする。		1	17
43	永谷地区移動販売	1	(2と3)	1 高齢者	地域住民	に取り組み 組み	永谷地区は山坂が多く、またお店が少ないエ リアもあり主に高齢者が買い物に苦慮してい る。また、ケアブラザから遠く、人との交流が 少ない方も多くいる。	移動販売を希望している場所、車輌を駐車できる場所、ドライバーについて検討。芹が谷地域ケアブラザ、下永谷地域ケアブラザ共催で協議体に位置づけている。	10	138
44	最戸会館解放 「エンディングノート 書き方講座」	1	2 包括	5 地 域	地域住民	に取り組み 組み	港南区版のエンディングノートについての正しい知識と書き方を理解してもらうことで、御自身の人生を振り返り、今後についてを考え、家族の方などと共有する一つのきっかけとしてもらう。	6月15日 港南区社会福祉士会で作成した書き方講座 のPPを使用し、受講された方にはエンディン グノートを実際に見てもらいながら書き方のポイントや考え方についてお伝えする。	1	30
45	子育でサークル交 流会		1 地域交流	4 子ども	保護者	取り組みに	子育てサークル、「こっこくらぶ」・「どんぐりこ ろころ」の支援のために交流会を実施。	9月12日 支援者・区・ケアブラザと参加サークル代表者と今年度のサークル交流会の活動について託し合い実施。 9月19日 近隣の公園にて水遊びを実施。 12月4日 事前準備(関係者で話し合い) 1月30日 運動会	4	137
46	夏休み音読会	30	1 流地 域 交	5 地 域	地域住民	に取り組みの	地域の中学生以上のかたとともに古典をとお して交流を行うことを目的とする。	8月13・14・16日実施。 夏目漱石の草枕を音読した。	3	51
47	子育て中の方向け 「ダブルケアサポー ト」	29	4 共催(1	7 その他	子育て中の方	取り組みに	・同じ悩みを抱えている方どうしの情報共有をすることで負担軽減につなげる・地域でどのような「取組」や「仕組み」あったらよいかを考えるきっかけとする。・今後の活動としてダブルケアの情報共有の場の立ち上げのきっかけとする。	8月31日実施。 それぞれの悩みを共有した。	1	15
48	高齢者虐待につい てミニ講座	1	2 包括	5 地 域	民生委員	1 取り組みに	永谷民児協の方々に、芹が谷CPとも協力し、 民児協定例会の際に「高齢者虐待」に関する ミニ講座を開催した。民生委員の方にも虐待 に関する正しい知識と理解を持ってもらい、高 齢者虐待を未然に防ぐことを目的に実施。	虐待の種類や、高齢者虐待の要因として多い 原因などの傾向についてお伝え。	1	18
49	南高台自治会友愛 会高齢者サロン「エ ンディングノートの 書き方講座」	1	2 包括	1 高齢者	地域住民	に取り組み 組み	港南区版のエンディングノートについての正しい知識と書き方を理解してもらうことで、	7/12実施 港南区社会福祉士会で作成した書き方講座 のPPを使用し、受講された方にはエンディン グノートを実際に見てもらいながら書き方のポ イントや考え方についてお伝えする。	1	24
50	高齢者ふれあいサ ロン「ひなたぼっこ」 消費者被害予防講 座	1	(1 と2)	1 高齢者	地域住民	に取り組み みの	港南区版のエンディングノートについての正しい知識と書き方を理解してもらうことで、御自身の人生を振り返り、今後についてを考え、家族の方などと共有する一つのきっかけとしてもらう。	9/18実施 港南区社会福祉士会で作成した書き方講座 のPPを使用し、受講された方にはエンディン ゲノートを実際に見てもらいながら書き方のポ イントや考え方についてお伝えする。	1	38
51	介護者の集い「ス ワンの会」向け 「エンディングノート 書き方講座」	1	2 包括	5 地 域	地域住民	に取り組み 組み	港南区版のエンディングノートについての正し い知識と書き方を理解してもらうことで、御自 身の人生を振り返り、今後についてを考え、 家族の方などと共有する一つのきっかけとし てもらう。	9/18実施 港南区社会福祉士会で作成した書き方講座 のPPを使用し、受講された方にはエンディン グノートを実際に見てもらいながら書き方のポ イントや考え方についてお伝えする。	1	20
52	松葉が丘自治会情 報交換会	1	6 共催(2と	5 地域	地域住民	1 優先的に取	永谷地区で開催している支え合いネットワークで、自治会長から民生委員が見守っている人は誰なのか?どんな仕事をしているのか?一緒に見守りをすることで、何かできるのではないか?と意見をいただいた。情報交換会をすることで、まずは地域にどのような方がいるのか把握し、何ができるか考えていく機会とする。	した。 つながり等は把握できなかったため、次回検	2	13
53	ひまわりホルダー 出前登録会	1	(2と3)	1 高齢者	地域住民	に取り組み の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	たすけあい渡戸で活動する方を含め渡戸自治会を対象に開催した認知症サポーター養成 請座と抱き合わせで実施。ケアブラザら離れている自治会のため、ひまわりホルダーの 周知を・登録を目的に開催。	ひまわりホルダーについて説明。 10/31 登録者数33名。	1	33
54	南高校とGSJとのコ ラボカフェ	27	1 流地 交	5 地 域	地域住民	に取り組み の 組み の	南高校料理部とGSJとの交流 高校生や男性ボランティアのボランティア・地 域活動のきっかけづくり。 地域方たちの交流の場をカフェという形でつく ること。	11月2日 14:00~16:00 午前中は南高校にて料理部からお菓子作り を学び、その後ケアブラザでカフェを開催	1	115
55	誰もが住みよいま ちづくりのために	1	(1と3)	5 地 域	活動者	に取り組みの	さつき台自治会の「助け合いグループを立ち 上げたい」の声を受け、ちょっとしたお手伝い とは?を講師を招き開催。 現在活動されている方、他自治会の方にも参 加いただいた。	2月7日 愛知東邦大学 西尾 敦司氏を講師として依頼。 他都市の助け合い活動の取り組みを現状と課題を踏まえて講義。 グループワークで近隣助け合いゲームを行った。	1	28
56	大久保町内会DIG	1	(1と3) サ催	5 地 域	地域住民		住民支えあいマップを終了し、マップの有効活用一つとして地域住民と地域の防災について地形をふまえながら災害時頭上訓練(DIG)を実施した。		1	26